

令和6年度 沖縄工業高等学校 職業理解講座レポート

沖縄県立沖縄工業高等学校が実施する「職業理解講座」に参加しました。本講座は1年生を対象とした職業理解の場として、進路の視野を広げることを目的に開催されました。

日 時：令和7年2月21日（金）

会 場：沖縄県立沖縄工業高等学校

対 象：土木科、建築科 1年生 計54名（昨年度比+17名）

講座形式：1回30分の講座を3クール実施 参加企業数：全19社

講座受講形式：生徒が興味のある企業の講座を3つ選んで受講

講座内容

講座は半嶺総務部長が講師として、座学講義「土地家屋調査士とは」を実施しました。講義では以下の内容について分かりやすく説明しました。

- ・土地家屋調査士の業務内容

境界の測量や土地・建物の登記に関する業務について解説。

実際の業務の流れを具体例を交えて説明し、生徒たちの理解を深めました。

不動産の権利の明確化に貢献する重要な職業であることを伝え、測量や登記の仕事が社会において果たす役割について説明しました。

- ・土地家屋調査士試験について

資格取得の条件や試験の内容を紹介し、測量士補や建築士の資格を持っている場合、一部試験が免除されることを説明しました。

- ・進路の視野を広げる機会として

土地家屋調査士は独立開業できる資格であり、働き方の選択肢が広がることを伝えました。

講座を終えて

昨年度に続き2回目の参加となった本講座では、昨年度より17名多い生徒が受講し、土地家屋調査士という職業への関心が高まっていることがうかがえました。特に、資格取得の方法や独立開業、収入面については生徒たちの反応が良く、将来の進路として真剣に考えるきっかけになったと感じられました。



令和7年2月21日 沖縄工業高等学校 職業理解講座アンケート結果

1. 今日の授業内容は理解できましたか？

- ・とても理解できた 70%
- ・まあまあ理解できた 28%
- ・あまり理解できなかった 2%

2. 授業で一番興味を持った内容は何ですか？

- ・土地家屋調査士の仕事について 85%
- ・測量機器の使い方 2%
- ・実際の測量作業 13%

3. 授業の進行スピードはどう感じましたか？

- ・ちょうど良かった 87%
- ・少し速かった 4%
- ・少し遅かった 9%

4. 土地家屋調査士や測量に関してもっと知りたいと思いましたか？

- ・はい、もっと知りたい 36%
- ・まあまあ興味が湧いた 60%
- ・あまり興味が湧かなかった 4%

5. 将来、土地家屋調査士の職業を考えたいと思いましたか？

- ・はい 40%
- ・いいえ 11%
- ・わからない 49%

6. 授業をさらに良くするための改善点や提案があれば教えてください（自由記述）

- ・質問形式を進めても良いかなって思いました。
- ・動画を増やす事と体験談
- ・体験コーナー的なのをする。
- ・この授業受けて良かったです。
- ・良い授業でした。
- ・発表者がスライドについて話してないことや、同じことを何度も言っていたのが気になった。